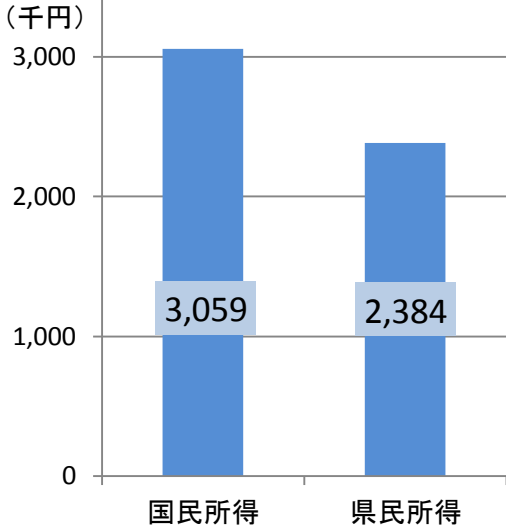


# 「お金」について考えてみましょう

「なんで学校なんか行かなきゃならないの」とか「今日ちょっとサボってしまおう」とか、誰でも一度くらいは思う日があるかもしれません。先生方や保護者の方たちにだって、昔、そういう時期があったかもしれません。でもちょっと考えてみてください。あなたが学校に通うために、どれだけお金がかかっているか。皆さんにとっての身近な範囲でお金について考えてみませんか。

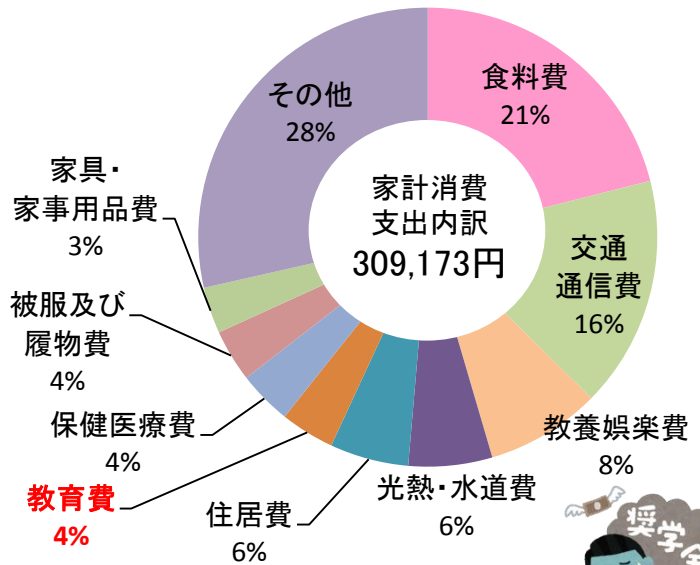
## 一人当たり県(国)民所得

資料：内閣府県民経済計算(H27年度分)



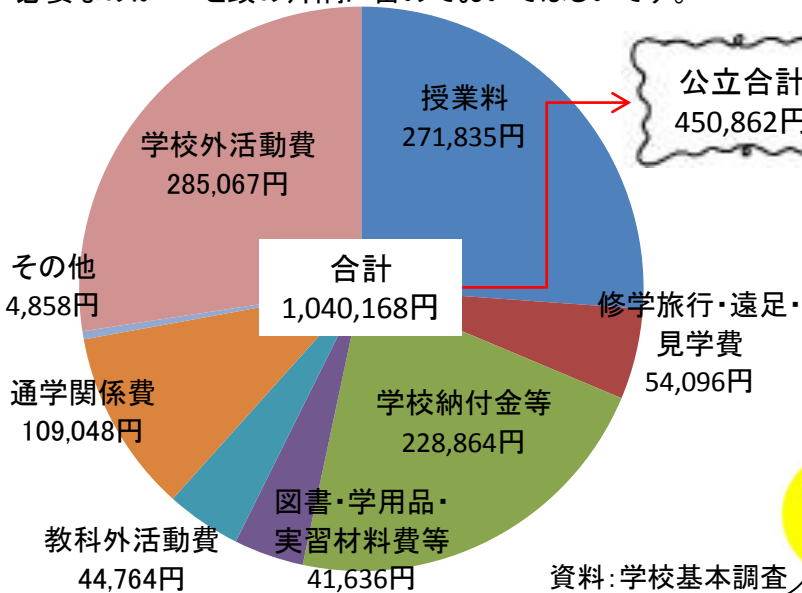
## 家計消費支出内訳(H29年月平均)

資料：家計調査(鹿児島市)



## 私立高等学校の学習費総額(3年間)

下のデータは、H29年度の全国平均データです。学校によって異なる項目もありますし、奨学金を給付・貸与されている人や様々な家庭のスタイルなどがあり、この全額が必要ではない場合もありますが、高校で学ぶためには、だいたいこのくらい必要なのか・・・と頭の片隅に留めておいてほしいです。



公立合計  
450,862円

## 奨学金受給状況

H28年度

大学(昼間部)	48.9%
短大(昼間部)	52.2%

資料：学生生活調査

## 大学の学費(平均)

区分		学費
大学	国立	642,500円
	公立	661,300円
	私立	1,360,900円
短大	公立	519,200円
	私立	1,120,700円

鹿児島県最低賃金 **737円**

全国1位：958円(東京)  
全国平均：848円

高等学校進学率は鹿児島県でも99%。中学卒業後、義務教育ではないのに高校進学をする人がほとんどです。しかし高校生活を送っていることは「当たり前」のことではありません。自分を取り巻く環境を改めて見つめてみませんか。そして、この「情報高校」にあなたがいる意味を考えてください。勉強すること、資格を取ること、部活動を頑張ること、友情を築くこと、アルバイトで社会を知ること・・・など、これから卒業までに、あなたがやるべきことがはっきりしてくるのではないのでしょうか。